

保久良支部だより

100 周年記念植樹の報告

保久良支部 小堺忠史

去る 3/13(日)7:00～(ラジオ体操終了後)
保久良神社奥、金鳥山、六甲山最高峰へ向かう
登山口に於いて、神戸ヒヨコ登山会 100 周年記
念植樹が行われた。

当日は保久良支部会員(昨年、米寿を迎えられ
た大先輩から小学生まで老若男女)約 30 名が
集まり賑やかな雰囲気であった。



私も含めてですが、保久良の子供達、ご婦人達
は、普段、土、草木に触れることがなく、鍬(く
わ)やシャベルを持つ手がぎこちない中、力士
の断髪式で関係者が少しずつハサミを入れるよ
うに、参加者全員で少しずつ鍬を入れ何とか穴
を掘り、保久良夢広場の過保護アジサイの管理
人 井上さんの指導の下、山桜も保久良神社奥の
登山口でヒヨコ登山会の次の 100 年のスタート
を切ることができた。

植樹した場所はハイカーから良く目につき、日
当たり良好ではあるが、山桜の苗木はか細く、
保久良の大地に根付いてくれるか心配だが、50
年後、100 年後の大樹になる様、皆で暖かく見
守って行きたい。



数年後(桜が咲く春に)、孫と一緒に保久良に登
り、「この桜はじいちゃんが植えたんや」と自慢
する姿を妄想する自分があります。← 我ながら、
だいぶ恥ずかし。(笑)

私事ですが、ヒヨコ登山会に入会して約 5 年
ですが、色々な経験をさせて頂いたこと、又、
ヒヨコ登山会 100 周年の節目に立ち会えたこ
とに、吉野会長をはじめ、ニューサークルの仲
間、保久良の方々に感謝しております。



新しい 100 年のスタートが間近に迫っており
ますが、明るく楽しく、時に厳しく、そして前
向きに取り組み、更に盛り上げて行きますので、
引き続きよろしくお願い致します。



子供達は終始駆け回っており、ヒヨコ登山会の歴史の1ページに立ち会えた自覚があったかは疑問ですが、数年後、数十年後に、あの時100年続いたヒヨコ登山会の一員であったことを誇りに思い、六甲山の自然の恵み、保久良神社の袂で育ったことに感謝する日が来ることを信じます。